

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		第9回 相模原市地域ケア推進会議		
事務局 (担当課)		保険高齢部地域包括ケア推進課 電話042-769-9231 (直通)		
開催日時		令和2年1月23日(木) 13時30分～14時55分		
開催場所		ウェルネスさがみはら 3階集団指導室		
出席者	委員	20人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	7人(保険高齢部長、地域包括ケア推進課長ほか5人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 副会長選出 3 議題 (1) 高齢者移動支援推進モデル事業等について (2) 地域ケア会議運営費(活動費)の活用と拡充について (3) 地域づくり部会から地域ケア推進会議への提案について 4 報告 (1) 地域ケア会議地域づくり部会情報交換会について 5 その他 (1) 令和2年度健康福祉局の組織改編の概要について (2) 第8期相模原市高齢者保健福祉計画について 6 閉会		

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

### 1 開会

### 2 副会長選出

互選により、相模原市医師会の水上委員が副会長へ選出された。

### 3 議題 会長の進行により、議事が進められた。

#### (1) 高齢者移動支援推進モデル事業等について

- ・事務局より資料に基づき説明を行う

#### 【主な質疑】

○移動支援に精通された方とはどのような方か。

●認定 NPO 法人かながわ福祉移動サービスネットワークへ委託している。法人の理事長は国土交通省の地域公共交通マイスターに任命されており、福祉有償運送事業の取組や、地域の移動支援の課題となる道路運送法に関することも詳しいため、地域の移動支援の取組については適切にアドバイスができる。

○試行的な運行の段階から市も関わりをもつとのことだが、どのような関わりをもつのか。

●城山地区については試行運転時に同席をしたが、本格運行時にも積極的に関わりたい。

○マップはどのような団体に配布するのか。

●高齢者支援センター等を想定している。

○城山地区において、高齢者の外出に関するニーズは買い物・病院であるが、いつまでもサロン等へ通い続けることが介護予防につながると考え、サロン送迎の取組を開始した。車と運転手はライフホーム城山の協力を得て、現在、試行運転を実施しており、利用者からは「足が悪いためとても便利である」というご意見を頂いている。今後は車両の協力をいただける団体を増やし、買い物や通院支援も行っていきたい。

#### (2) 地域ケア会議運営費（活動費）の活用と拡充について

○活動費の30年度実績はあるのか。

●今年度から開始しているため平成30年度実績はない。

○活動費を活用した事例が少ないが、その原因については把握しているか。

●活動費を活用する場合、活動費に関わる取組提案書を高齢者支援センターから事務局へ提出していただき、介護予防に資する活動と認めた場合に活動費として認めていることから、活動費の対象となる活動内容がわかりにくいことが原因と考える。今後、活動費を活用した事例を高齢者支援センターや第2層生活支援コーディネーターへ周知していくことで活動費の活用が広がると考えている。

○オーラルフレイル予防の取組でDVD制作をしているが貸出はしているのか。

●貸出はしている。

○相模原市歯科医師会ではオーラルフレイル予防の取組をしている。口腔機能の虚弱とは不明瞭な発音、むせる、食べこぼし、食べられない食品の増加の4つとなる。食べこぼしや食べられない食品の増加によって低栄養になり、また、不明瞭な発音やむせることによって社会参加が阻害され負のスパイラルに陥るが、リハビリでの改善が可能である。

○いきいき百歳体操のように、広めていく考えがあるのか。

●相模台地区ではサロンの中でオーラルフレイル予防のDVDを見て、問診チェック・セルフチェック・お口の体操等をしているが、食事の前に毎日継続することが大切であると伝えている。また、11月に強化月間としてのPRをしている。

○DVDを制作しているが、高齢者支援センター等さまざまな方へ周知していくことが必要と考える。

●第2層生活支援コーディネーターでは情報共有をしている。また、高齢者支援センターでも共有をしてほしいとお願いをしている。相模原市歯科医師会でも市全域に活動を広めたいと考えている。

○ケアマネジャーの研修会や認定調査員の研修会の講師をしているが、今回の資料やDVDを使用しケアマネジャーへ周知することもできる。

○活動費の使途の拡充について見守りに資する活動を認めることだが、地域から具体的な要望があったのか、またどのような経費が対象となるのか。

●見守りに資する活動においては地域によってさまざまな活動が実施されている。こども110番のように看板を掲げて実施しているものや、ベンチを置いて実施したい等があり活動に伴う経費の要望がある。活動費においては介護予防に資するものとしているため、担い手の介護予防に資する取組が示されていれば活動に伴う経費も対象とする。

### (3) 地域づくり部会から地域ケア推進会議への提案について

○清新地区からの意見に対して、地域ケア推進会議としてどのように対応したらよいか。

●市としてはシニアサポート活動に関しては要支援相当者を対象とする活動のため要介護者を対象とすることはできないが、さがみはら・ふれあいハートポイントについては資料3-3のとおり、64歳以下の方も対象とする動きがあるため国や県の動向を踏まえ検討していきたいと考えている。地域ケア推進会議でいただいたご意見を踏まえ地域へ回答していきたい。

○現状、対象が広げられない限界があるということ踏まえてご意見をいただきたい。

○制度があるからできないとのことだが、要支援者よりも要介護者の方が、地域の共助を求めているため対象を拡大することが必要ではないか。

●制度を考える上では財源が必要である。財源を活用しないでボランティア活動することにおいては促進したい。

#### 4 報告

(1) 地域ケア会議地域づくり部会情報交換会について

- ・事務局より資料に基づき説明を行った。

#### 5 その他

(1) 令和2年度健康福祉局の組織改編の概要について

- ・事務局より資料に基づき説明を行った。

(2) 第8期相模原市高齢者保健福祉計画について

- ・事務局より資料に基づき説明を行った。

○29の日常生活圏域の考え方の見直しを検討されているが、市としてのまちづくり区域が22区域であり、さまざまな計画も考えられている。地域福祉においても22区域で議論をしているため、積極的に検討してほしい。

#### 6 閉会

以上

相模原市地域ケア推進会議委員名簿 R2.1.23 開催

No.		氏 名	ふりがな	選 出 団 体 等	出欠
1	委員	浅野 友美	あさの ともみ	神奈川県理学療法士会	出席
2	委員	油谷 和子	あぶらたに かずこ	神奈川県看護協会相模原支部	出席
3	委員	石川 寿美子	いしかわ すみこ	相模原市介護老人保健施設協議会	欠席
4	委員	石黒 雄彦	いしぐろ たけひこ	相模原市老人クラブ連合会	出席
5	委員	伊藤 勉	いとう つとむ	相模原市民生委員児童委員協議会	出席
6	委員	柿沢 正史	かきざわ まさふみ	相模原市シルバー人材センター	出席
7	委員	黒田 協子	くろだ やすこ	かながわ住まいまちづくり協会	出席
8	委員	小池 恭子	こいけ やすこ	さがみはら介護支援専門員の会	出席
9	委員	小林 立	こばやし りゅう	相模原市高齢者福祉施設協議会	出席
10	委員	笹野 章央	ささの あきお	相模原市社会福祉協議会	出席
11	委員	澤田 弘之	さわだ ひろゆき	相模原市薬剤師会	出席
12	委員	田中 雄一郎	たなか ゆういちろう	相模原市歯科医師会	出席
13	委員	富樫 るみ	とがし るみ	認知症高齢者をかかえる家族の会 友知草の会	出席
14	委員	原田 裕也	はらだ ゆうや	神奈川県弁護士会相模原支部	出席
15	会長	久松 信夫	ひさまつ のぶお	学識経験者 桜美林大学 健康福祉学群	出席
16	委員	廣瀬 憲一	ひろせ けんいち	相模原市病院協会	欠席
17	委員	穂苅 健二	ほかり けんじ	相模原市自治会連合会	出席
18	委員	松岡 一美	まつおか かずみ	神奈川県社会福祉士会相模原支部	出席
19	副会長	水上 潤哉	みずかみ じゅんや	相模原市医師会	出席
20	委員	家田 未来子	いえだ みきこ	大野中高齢者支援センター	出席
21	委員	今森 淳子	いまもり あつこ	城山高齢者支援センター	出席
22	委員	矢口 君代	やぐち きみよ	田名高齢者支援センター	出席

関係団体、センター職員別に五十音順